

令和8年度
夏休み企画展

港区立郷土歴史館

おとなも
学べる

江戸の お仕事ガイド

うみ はたら まち だい みょう や しき あきな
海で働く、町や大名屋敷で商う



令和8(2026)年

7.18_[土]・9.23_[水・祝]

MINATO
CITY
LOCAL
HISTORY
MUSEUM

港区立郷土歴史館

〒108-0071 東京都港区白金台4-6-2 ゆかしの杜内
電話 03-6450-2107 minato-rekishi.com



つながる港、つなげる未来

港区は令和9年3月15日に
区政80周年を迎えます

令和8年度
夏休み企画展

港区立郷土歴史館

おとも
学べる

江戸のお仕事ガイド

—— うみ はたら まち だいみょう や しき あきな
海で働く、町や大名屋敷で商う ——

うみ めん きょうと おお さか え ど むす とう かい どう とお
海に面し、京都や大坂と江戸を結ぶ東海道が通る
え ど し だい みなとく いき し こと ひと
江戸時代の港区域には、さまざまな仕事をする人び
とが暮らしていました。漁師をはじめ、船や牛を使
って荷物を運ぶ人、旅人が立ち寄る茶屋などで働く
人のほか、武家を相手に仕事をする人もいました。
本展では、働く人を描いた浮世絵や古文書などか
ら、海や東海道、武家屋敷にかかわる仕事を紹介し
ます。今と同じ仕事や似ている仕事、見かけない仕
事など、どんな仕事があったのか見てみましょう。



うし はたら とうと さんじゅうろけいたかなわいがん ぶんきゅう ねん
〈牛と働く〉 東都三十六景 高輪海岸 文久2(1862)年



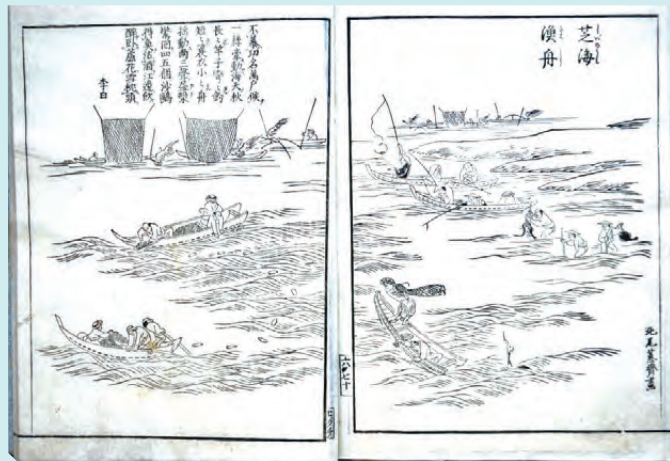
さかな ふね ふだ
〈魚をとる船の札〉
かなすぎょう やきいんふだ
金杉町 焼印札
げんろく ねん
元禄9(1696)年



だいいょうやしき はい しよるい おうけしよ ぶんせい ねん がつ
〈大名屋敷に入るための書類〉 御請書 文政5(1822)年5月



けしき よ りょうり や しんばんうえ え どめいしよはつていたかなわ きはん
〈景色の良い料理屋〉 新板浮絵江戸名所八景 高輪ノ帰帆
きょうわ ぶんせい ねん ころ
享和〜文政(1801〜30)頃



りょう どうかいどうめいしよ え しばのうみぎょしゅう かんせい ねんかん
〈漁のようす〉 『東海道名所図会』 芝海漁舟 寛政9(1797)年刊



さかなう とうと さんじゅうろけいたかなわいがん ぶんきゅう ねん
〈魚売り〉 東都三十六景 増上寺朝霧
ぶんきゅうげん ねん
文久元(1861)年

観覧料

企画展のみ 大人 200円(160円) 小・中・高校生 100円(80円)
常設展セット 大人 400円(320円) 小・中・高校生 100円(80円)

※()内は10名以上の団体料金

※港区在住・在学の小・中・高校生、港区在住の65歳以上の方、港区在住の障害者とその介助者(1名)の観覧料は無料(証明ができるものをご持参ください)

※8月11日(火・祝)は港区民無料公開日(港区在住の証明ができるものをご持参ください)

開館時間

午前9時〜午後5時(土曜日のみ午後8時まで)

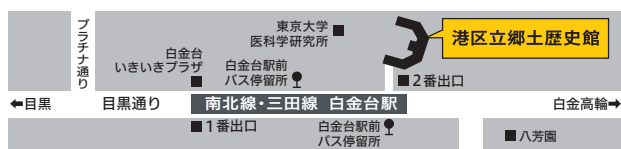
※入館受付は閉館の30分前まで

会期中休館日

8月20日(木)・9月17日(木)

MINATO CITY LOCAL HISTORY MUSEUM 港区立郷土歴史館

〒108-0071 東京都港区白金台 4-6-2 ゆかしの杜内 電話 03-6450-2107 minato-rekishi.com



●東京メトロ南北線・都営三田線 白金台駅 2番出口 徒歩1分
●都営バス・東急バス 白金台駅前停留所 徒歩1分
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
※障害者用の駐車場がございます。